

遊 YU-POCKET ぽけっと

2015

第32号

SUMMER



甲賀市青少年自然活動支援センター

平成27年度
活動予定

甲賀市青少年自然活動支援センターでは、自然の中での体験とグループ活動を通じて、身近な自然の魅力に触れリーダーとしての知識、技能、経験と安全意識を身につける場として「ニンニン忍者キャンプ」を実施します！

ニンニン忍者キャンプ～めざせ！キャンプの達人～

4泊
5日

★ 8月18日(火)～8月22日(土) 滋賀県希望が丘文化公園にて

対象 市内在住の小学校4年生～中学校3年生

- 《1日目》仲間づくり・キャンプファイヤー・テント泊
- 《2日目》生活体験プログラム・野外炊飯・テント泊
- 《3日目》自然体験プログラム・クラフト・屋台村(野外炊飯)・テント泊
- 《4日目》登山・キャンドルナイトパーティー・青年の城泊
- 《5日目》成果発表会・別れのつどい

昨年度の参加者の声

- グループのみんなと協力して作ったご飯がおいしかった。
- 登山も最後まで頑張って全員で登りきったことはとってもうれしかった。



ニンニン忍者 秋キャンプ

1泊
2日

★ 10月17日(土)～10月18日(日)
滋賀県希望が丘文化公園にて

対象 市内在住の小学校3・4年生

- 《1日目》レクリエーション
野外炊飯
夜のつどい、テント泊
- 《2日目》自然散策
成果発表会

昨年度の参加者の声

- 色々自然にふれあえてよかった。
- 新しい友達がいっぱいできた。



ニンニン忍者 親子デイキャンプ

日帰り

★ 11月22日(日)・11月23日(月祝)
水口スポーツの森キャンプ場にて

対象 市内の未就学児とそのきょうだいと保護者

- 野外炊飯
 - 自然散策
 - ネイチャーゲーム
- ※両日とも同じ内容です。

昨年度の参加者の声

- 外での調理・試食は普段なかなかできないので、とてもいい経験になりました。

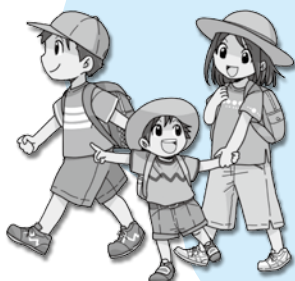


今、なぜ自然体験活動が必要なの？

自然体験は普段の生活で失われがちな心のゆとりを取り戻すことや、生理・心理的プレッシャーからくるストレスの軽減に極めて有効です。

人間が自然の中で生活していく上で、人間と自然の調和を見いだすことができ、それが環境への関心・興味を深めるきっかけとなります。

また、子どもたちが成長していく過程では、自然体験活動など、自らの経験によってできる生きる力が大切な要素になってくるのです。



甲南青少年研修センター



どんなところ・・・？

青少年研修センターは青少年の健全育成のための研修や宿泊ができる施設です。青少年の育成団体の支援や、自然体験活動にかかわることも行っています。

○利用時間

- ・宿 泊 利 用:午後1時～翌日午前10時まで
- ・日 帰 り 利 用:午前9時～午後10時まで

○休館日

- ・月曜日
- ・12月25日～翌年1月4日まで
- ・その他、臨時に休館日と定めた日

※利用申請や利用料につきましては、当センターにお問合せいただくか、当センターのパンフレットをご覧ください。

青年リーダー・ボランティア

大 募 集

市が主催する自然体験活動事業等において、参加者が楽しく安全に活動できるよう、キャンプ 技術の指導や仲間づくりなどのサポートをお手伝いしていただける方を募集しています。

備品の貸出も行っています！

市内の自然体験活動の振興を目的とする機関や団体を対象に備品の貸出を行っています。所定の備品借用申請書に記入の上、当センターへお申し込みください。

※ここに載せていない備品もあります。

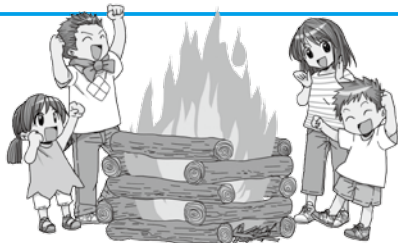
備品名	数	備品名	数	備品名	数
皿	85	包丁・まな板	各 20	ライフジャケット (子ども用～大人用まで)	157
お椀	380	コップ・セット	18	ドーム型テント (5人用・6人用)	各 7
3点セット (お椀・茶碗・皿)	30	飯ごう	49		

指 導 員 派 遣

- 各種団体に応じ、
 - 活動内容の相談
 - 自然を使った遊びの紹介
 - 仲間づくり
 - 危険予知トレーニング
 - 野外活動プログラムの相談
 - 指導員の派遣(キャンプディレクター・ネイチャーゲーム資格取得者)

キャンプをしてみようと思う方々のお手伝いをさせていただきます。

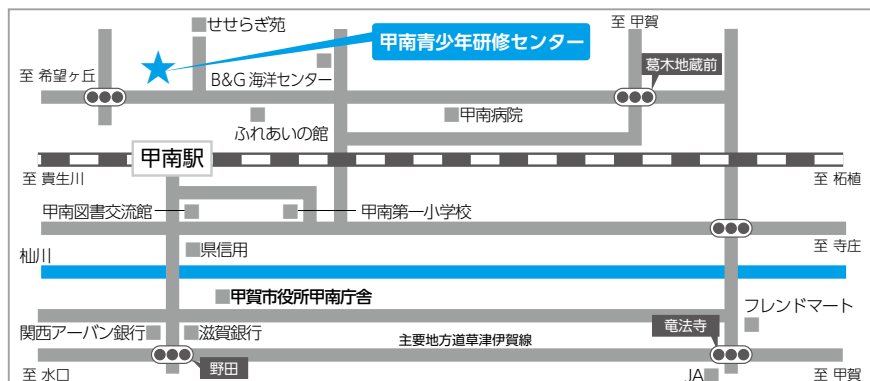
- 自然の物を使ってのクラフト案内
(材料費が発生する場合があります。ご相談ください)
- 例 ■ まつぼっくりツリー 所要時間 30分から1時間
(まつぼっくりの不思議～自然の仕組みを考える)
- どんぐりクラフト 所要時間 30分から1時間
(身近な木の実でクラフト体験)
- その他・・・野外調理・自然を使った遊びの紹介・まき割り体験・いざという時のあれこれ(いざ飯体験・火おこし体験・ろうそくづくり・新聞を使って 他)



甲南青少年研修センター

〒520-3321 甲南町葛木875番地
TEL) 86-8151 [FAX] 70-3366
※火曜日～土曜日 8:30～17:15

問合せ
申込



安全なキャンプのために

キャンプを
めいっぱい楽しむために
「安全」について
考えてみよう!

自然の中で、家族や仲間たちと楽しむことのできるキャンプは、私たちにとって、かけがえのない素晴らしい活動です。最近はキャンプ用品・用具などの普及によって、より多くの人々が気軽にキャンプを楽しめるようになってきました。

しかし、それに伴ってキャンプ中の事故やケガは増えてきています。キャンプは、自然の中で行われるものだけに、安全に対する配慮を絶対に忘れてはいけません。

楽しいはずのキャンプで、事故に遭ったり健康を害したりすると、とたんにキャンプがつまらないものになってしまいます。

キャンプ中に危険な状況にならないための対処方法

○マムシにおそわれないために

山の中をハイキング中、「マムシ注意」の立て札が何箇所も立っている道を歩いていくときは、足をバタバタしたり、枝で草をたたいたりして大きな音を出しながら歩くようにします。

○スズメバチに遭ったらどうする

山の中をハイキング中、スズメバチが飛んできた場合は、すぐに今来た道を戻りましょう。

正しく使えばこわくない 刃物を安全に使おう!

キャンプに行くと、自分たちでごはんを作ったり、木や竹を使って工作をしたりするために、いろんな刃物を使います。

燃料になる「まき」を割るときに使う「なた」など、普段の生活では使わないものもあるので、安全な使い方を身につけましょう。

はじめての道具は
まず使い方を習ってから使おう!



いざめしクッキング お手軽にゆうめん編

“いざ”
という時の
“ご飯”

◆材料 (1人分)

そうめん…… 1束 お吸い物の素…… 1人分
乾燥野菜…… 適量 飾り麩…… 3つ

◆道具……水筒

◆作り方

- ①沸騰したお湯を水筒に入れる
- ②半分に折ったそうめんを水筒に入れて10分ほど待つ
(麺がくっつかないように時々水筒をゆする)
- ③湯がき汁に乾燥野菜とお吸い物の素を加えて5分ほど待つ
- ④出来上がったスープを取り出しておいた麺にかければ出来上がり!!

安全ポイント

★まわりの人に気をつける

自分は安全に使っているつもりでも、ほかの人にケガをさせてしまうことがあります。

★置きっぱなしにしない

かならず決められた場所に戻します。(ケースがあるときは入れる)

★ナイフやなたを持つ手には手袋(軍手)をしない

軍手をしていると、すべてナイフやなたが飛んでしまうことがあります。

★刃を自分のほうに向けない

木を削るときなどは、ナイフを押し出すようにします。もちろん、近くに人がいないことを確認して!

● 編集・発行 2015年7月 ●



ホームページアドレス <http://www.city.koka.lg.jp/yupocket/>

発行者 甲賀市教育委員会社会教育課
〒520-3393 甲賀市甲南町野田810番地
TEL 0748-86-8022 FAX 0748-86-8380
E-mail: koka30104500@city.koka.lg.jp

甲南青少年研修センター
〒520-3321 甲賀市甲南町葛木875番地
TEL 0748-86-8151 FAX 0748-70-3366